

7月30日（金）

3日間、山行に出かけてたので、宮司日誌を休みました。初日は登山口の宿まで車だったので、楽チン。小雨でした。翌日の天気が心配でした。2日目の朝は曇り。これから登る山はガスに包まれています。展望は期待できそうにありません。雨に降られないだけでも良しとしよう。案の定、途中の第一展望台、第二展望台からは、真っ白なガスしか見えません。そしてここから頂上まで直登に近い岩場の登り。あえぎながら登っていると、途中からガスが晴れて、眼下に見事な風景を見ることができました。そして、八ヶ岳の主峰・赤岳が姿を見せたのです。天狗岳の頂上からは360度の大展望！

山小屋に入ってから、土砂降りになりました。雷鳴も轟きます。夜中も雨音で目が覚めるぐらいでした。翌朝は雨が上がり、青空が広がっています。これに騙されてしまいました。天気が良くなければ、すぐに下山すると昨夜、決めていたのですが、往復2時間のピークまで行くことにしました。ここから富士山が見えるはずでしたが、雲が広がっていて見えません。それ以外は展望を楽しんで下山しました。午前中は大丈夫だろうと勝手に思っていたのですが、10時半頃から雷雨となりました。レインコートのズボンをはかずに歩いたので、下半身はびしょぬれになってしまいました。初日に泊まった宿に着くと、雨がやみ、晴れてきました。半時間だけ雨が降らなかつたらなあと晴れ間を見上げてグチっていました。雨男、返上できず！

山の涼しさにどっぷりとつかってきた体は、五條の暑さにへばってます。今日は汚れた登山用具を洗ったり手入れしたりしたあと、心地よい筋肉痛を楽しんでいます。